

「言葉は嘘をつけても、人柄は嘘をつけませんから。」

国際医療福祉大学院 13S0208 中村哲也 (大田原キャンパス)
社会福祉協議会職員

本日も貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。レポート提出の期日から遅れてしまいましたが、どうしても増田さんにお礼が言いたくて書かせていただきました。

私が増田さんを知ったのは、大学院に入って間もなくでした。

高橋紘士先生のゼミ生である私が乃木坂スクールにて授業を聴講していた時に、増田さんが丁寧かつ核心をつくような質問をしていて、すごい人がいるなあ〜と思ったのが初めでした。

その後、増田さんがゆき先生の医療ジャーナリズム分野の学生と知って、自分もジャーナリズム分野に行けばよかった〜と思ったのを覚えています(笑)。お話をさせていただきたいと思いつつも、中々、東京に行けず、まだお会いできていないのですが、増田さんの誠実な人柄がすごく伝わってきます。

今日の話も、きっと時間がない中で、みんなにわかり易いようにパワーポイントの資料を作成して下さり、そして自分の思いを伝えてくださったのだと感じました。

そして、モチベーションの維持が難しいことから大学を休学することにしたのも、私の中では増田さんが真剣に社会の問題に向き合っているからこそだと感じました。

今、私は大田原で学んでいるのですが、「適当に論文を書いて卒業すればいい。」「就職するために必要だから。」という院生が少なからず存在しています。

増田さんであれば、きっと、どんな形であれ論文を書くことが出来たと思います。でも、そうはしなかった。真剣に問題と向き合い、真剣に物事に取り組む増田さんだからこそ、選んだ決断だと感じました。

そういった人柄をもつ増田さんだからこそ、様々な方と縁が結ばれるのだと思います。

言葉は嘘をつけても、人柄は嘘をつけませんからね。

今日は、思いのあるお話をありがとうございました。増田さんの今後のご活躍をお祈りするとともに、いつか、東京でお会いできるのを楽しみにしております。